



(株)伊藤工務店通信 第32号  
(2012年1月)

発行責任者 高橋 衛(営業担当常務)  
株式会社伊藤工務店  
三重県伊勢市河崎1-11-4  
Tel.(0596)28-9266  
Fax.(0596)25-1246  
E-mail [info@ito-corporation.co.jp](mailto:info@ito-corporation.co.jp)  
U R L <http://ito-corporation.co.jp>

### 新年あけましておめでとーございませう

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のお引き立てをいただきましてまことにありがとうございました。

昨年は東日本大震災、台風12号・15号と大きな災害が我が国並びに三重県を襲い「悲しく」「辛く」「怒りすら覚える」一年でございました。復興には長い道のりを要しますが、一步一歩前進あるのみで、厳しい中にも日々日々笑顔が増えることを切望する新年でございました。

恒例の箱根駅伝は、昨年20数秒差で2位に甘んじた東洋大学が、これまでの5区の山の神・柏原選手1人に頼るのではなく、一人一人が責任ある力以上の仕事をを行い、たすきを確実に繋げ大差で往路・復路・総合優勝を勝ち取ったことは、目標に向かい地道な努力のたまものであり、私たちに勇気と感動を与えてくれました。

「会社組織」も同様に、一人一人が責任ある業務を行い、たすきを確実に繋げながら目標にむけ邁進してこそ、「達成」「充実」が実ることを認識し、そのような企業を皆で目指そうと年頭のあいさつをいたしました。

本年は壬辰(みずのえたつ・じんしん)年(壬)は草木の内部に新しい種子が生まれた状態を表し、(辰)は季節でいうと晩春、陽気が動き草木が伸長する状態を表しているそうです。草木が新しく芽をだし、活力ある大地を形成するよう多くの明るいニュースに接する一年となりますよう、社員一同気を引き締め、末永く皆様方に必要とされる会社づくりを目指します。どうぞ、変わらぬご指導とご鞭撻をこの一年も頂きますよう心からお願ひ申し上げます。

平成二十四年 元旦

(株)伊藤工務店 代表取締役 中村 哲也



### 「結」の力

本年も明けましておめでとーございませう。昨年自然現象だからという言葉では、済ますことの出来ないことが起こりました。

東北地方の方々にはお見舞い申し上げます。震災により地域コミュニティの崩壊の危機に瀕していると聞きまし

今まさに白川郷など各地域に根づく「結」(助け合いの社会制度)だけではなく、人と人との結びつきという強い思いが込められているの必要性が求められている時ではないでしょうか。人間一人ひとりの力ではたかが知れています。いま結束・一致団結・相互扶助など「地域の絆」の大切さが見直されることとでしょう。

私も建築に携わる者としても、一つの建物を図面から読み取り大地に基礎を作り、家の形を作り、仕上げで完成させてお客様にお渡しすることを生業としております。

一つの工事の中には数多くの職種・職人さんが携わっております。大工さんと鉄筋工さん、大工さんと屋根葺工さんとの連携や電気や設備の職人さんとの連携等々数えたらきりがありません。一つとして単独で出来る物はありません。

又一つ一つの現場には色々な困難さや辛さがあります。しかし「結」の精神を胸にお互い助け合い又切磋琢磨しながら、困難や辛さを乗り越え完成した時の達成感は何物にも代えがたいものです。

「いいものをお客様に」、又「住まいを末永く使って頂く」ため社員一同又協力会社の職人さんたちと、日々精進し「結」の力「結」の心を最大限発揮し、今年も一年頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

営業担当常務・高橋 衛



### 原点に戻る

新年明けましておめでとーございませう。昨年は思わぬ天災等に見舞われ、厳しい環境に加え景気の回復も思わしくない状況が続く中、今年こそ少しは良くなると信じて新たな気持ちで新年を迎え、昨年の反省も含めて、我が社の基本理念

「お客様あつての会社、感謝の心を忘れない」を常に合い言葉にし、一層の品質管理・サービスにつとめる。  
二、これまで築いてきた歴史と信頼を誇りに思い、社業を通して、社会貢献につとめる。  
三、自己に責任を持ち、より完成度の高い品質供給を行い、技術の向上につとめる。

を改めて見直し、社員一人一人が基本理念の内容をよく理解させ、確実に実施できるように指導を行い皆様に喜んでいただけるように頑張りますので、よろしくお願ひ申し上げます。

工務担当常務・北村 文茂



### 復興の年

新年明けましておめでとーございませう。昨年は思いもよらない震災で、日本は大きなダメージを受けました。

自然の計り知れない大きな力にも、一人一人の小さな力が集結すれば、おもて状の見える明るい暗いトンネルから笑顔の見える明るいところに出れると信じ、社員一同団結して頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

建築・土木部長 奥山 勝正



### 迅速且つ丁寧に

新春のお慶びを申し上げます。旧年は東日本大震災、三重県では台風災害など天地異変に見舞われました。被災者、復旧に携われた方々のご苦難を如何ばかりかとご推察いたします。

景気低迷の続く中、ISO14001環境方針、目標に向かって総務部一同、一つ一つの仕事を着実にしていく所存です。一例ですが、スキヤナーの利用によるペーパーレス化、PCからの直接のFAX送信、各員のインターネットメールの利用など徐々に合理化を図っています。

お客様の窓口として迅速誠実な対応を行い、新しき年を皆様とともに喜びを持てるような年に行きたいと思っております。本年もどうかよろしくお願ひ申し上げます。

総務部長 若松 直人



### 編集担当より

改めまして、新年明けましておめでとーございませう。旧年中は、私の不甲斐ない編集のニューズレターにお付き合いました。誠にありがとうございました。

今号は、各役員・部長の新年のご挨拶となりますが、いずれも昨年の災害に触れずにはられない内容となっております。今年も、少しでも皆様に喜んで、元気になつていただけるような記事をお届けできればと考えております。どうぞ本年もお付き合いました。引き続き、どうぞ宜しくお願ひ致します。

営業部・編集担当 奥野 尚史

次号につづく



### 最近の作品紹介



K 邸(伊勢市小俣町)